

『統合失調症からの回復を願う家族の10の鉄則』

渡部和成 著

患者さんの病からの回復を願うご家族が、治療を実践的な側面から理解したうえで、患者さんとの関わりの中でのあり方、日常生活で留意していただきたいことを「10の鉄則」にまとめました。患者さんの回復をサポートしながら、家族も生き生きと豊かな人生を送れるようになるヒントが満載です。(紹介文より)

定価 1680 円(本体 1600 円 + 税 5%)
星和書店 電話 03-3329-0031



『アディクション看護学』

松下年子・日下修一 編著

これまででも、依存症やアディクション、またアディクション看護に関する書籍はあった。しかし本書の特徴は、現役の援助者や看護職の役に立つだけでなく、医療人や看護職を目指す学生に、アディクションの本質と実態、そしてそれに対する支援や看護のあり方の基本を学んでもらえるよう配慮した点である。(序より)

定価 3675 円(本体 3500 円 + 税 5%)
メチカルフレンド社 電話 03-3264-6615



『詳説 精神科看護ガイドライン』

特例社団法人日本精神科看護技術協会 監修

『精神科看護ガイドライン 2011 (冊子版)』に掲載の【基本的考え方と各論】に加え、各論の一部を詳しく説明した【Advance】【Q & A】、そして【事例】の4つで構成されています。各施設の看護業務の見直し、あるいは院内教育に際しその枠組みを提供する役割を果たせるものと自負しています。(はじめにより)

定価 2625 円(本体 2500 円 + 税 5%)
精神看護出版 電話 03-5715-3545



『ブリーフセラピー講義 太陽の法則が照らすクライアントの『輝く側面』』

若島孔文 著

旅人のコートを手放せるのは北風が太陽か……私は臨床活動をはじめ今年で16年になりますが、今の結論は、太陽こそが人を変えることができるということです。読者の皆様が本書を読み終えたその瞬間から、平均的に80点をとれるブリーフ・セラピストになれると私は考え、そして期待しています。(はじめにより)

定価 2730 円(本体 2600 円 + 税 5%)
金剛出版 電話 03-3815-6661



『ルボ・そのとき看護は ナース発東日本大震災レポート』

日本看護協会出版会編集部 編

地震・津波・原発事故による未曾有の大災害に対し、看護職がどう行動し被災地域の医療を支えたか、看護は何をできるのかについての活動レポート集。自らも被災し悲しみを抱えながら必死に医療活動を続けた人、情報もないなか現地に入り不眠不休で支援を行った人など、看護職183人による活動報告。(紹介文より)

定価 2520 円(本体 2400 円 + 税 5%)
日本看護協会出版会 電話 03-5319-7186



『14 歳からの精神医学 心の病気ってなんだろ?』

宮田雄吾 著

第1部では摂食障害、社交不安障害、うつ病などの疾患、第2部では不登校、暴力行為などの問題行動についてやさしく解説、誰にでも起こりうるものとしての理解が深まります。さらに第3部では、“友達や親がその病気にかかったらどうすればいいの?”という問いにまで具体的に答えています。(紹介文より)

定価 1365 円(本体 1300 円 + 税 5%)
日本評論社 電話 03-3987-8598

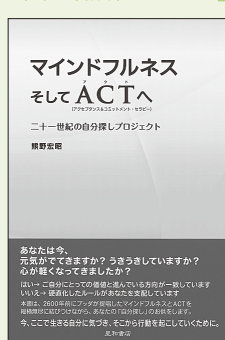


『マインドフルネス そして ACTへ ニー二十一世紀の自分探しプロジェクト』

熊野宏昭 著

新世代の認知行動療法として注目されている ACT (アクセプタンス & コミットメント・セラピー) と、2600 年前にブッダが提唱したマインドフルネスという心の持ち方を結びつけながら、読む人の「自分探し」をお手伝いします。今、ここで生きる自分に気づき、そこから行動を起こしていくために。(紹介文より)

定価 1680 円(本体 1600 円 + 税 5%)
星和書店 電話 03-3329-0031



『やどかりブックレット 家族から家族へ 今困っているあなたへ 経験から気づいたこと』

家族へのメッセージ編集委員会 編

精神障害のある人の家族は、日々の暮らしのなかで戸惑い、悩み、苦しみを抱えて過ごしています。でも、家族が体験し考えたこと、工夫してきた対処法などは、とても貴重な財産です。そんな家族の経験を、家族と一緒に話し合い、積み重ねて作った1冊です。(紹介文より)

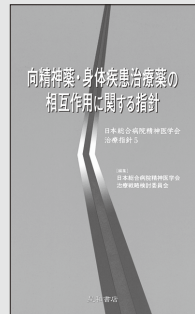
定価 840 円 (本体 800 円 + 税 5%)
やどかり出版 電話 048-680-1891



編集部へ届いた本

『向精神薬・身体疾患治療薬の相互作用に関する指針 日本総合病院精神医学会治療方針5』
日本総合病院精神医学会治療戦略検討委員会 編

精神科病院だろうが診療所だろうが、身体疾患の治療薬との総合作用に注意を払わないでは済まされない時代である。本指針は、各種身体疾患の治療薬と向精神薬との相互作用に関する一覧表とその解説、さらに妊娠・周産期・授乳期の向精神薬使用も概説し、日常臨床で役立つことを意図している。(紹介文より)

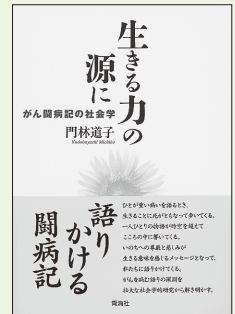


定価 3675 円(本体 3500 円＋税 5%)
星和書店 電話 03-3329-0031

『生きる力の源に がん闘病記の社会学』

門林道子 著

夫の死後、学びを続けていた大学院に戻って闘病記の研究を始めた。当時は、患者・家族の思いと医療者とのズレがもっとも気になるテーマだったが、多くの闘病記を読んでいくうちに、主観的なもの、感情的なものと思われがちな個人の手記や語りが、実は多様な社会的意味をもつことに気づいた。(あとがきより)

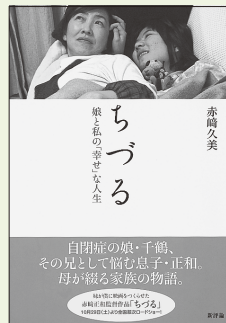


定価 3200 円(本体 3048 円＋税 5%)
青海社 電話 03-5832-6171

『ちづる 娘と私の「幸せ」な人生』

赤崎久美 著

知的障害児が成人した時、どこにも通わず家族が面倒を見ている「在宅」というのは一番避けたい状況です。「自閉症児の親としては立派でも何でもない私の子育て記録が、読む人にとって参考になるのでしょうか?」と尋ねたところ、「その力の抜けたところがいいのだ」という答えが返ってきました。(まえがきより)



定価 1890 円(本体 1800 円＋税 5%)
新評論 電話 03-3202-7391